



2025 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 三菱倉庫株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長 斉藤 秀親
(コード：9301、東証プライム)
問 合 せ 先 広報・IR部長 猪俣 祐加子
(TEL 03-3278-6612)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 4 月 30 日に公表いたしました 2026 年 3 月期の通期連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	事業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	290,000	20,000	22,184	24,400	40,400	115.41
今回修正予想 (B)	280,000	16,000	18,300	20,600	45,000	128.07
増減額 (B－A)	△10,000	△4,000	△3,884	△3,800	+4,600	+12.66
増減率 (%)	△3.4	△20.0	△17.5	△15.6	+11.4	+11.0
(ご参考)前期実績 (2025 年 3 月期)	284,069	20,310	16,166	18,620	31,864	85.92

(注) 当社は、2024 年 11 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

当中間連結会計期間の連結業績は、2024 年 3 月期第 3 四半期末から連結に組入れた Cavalier Logistics グループの業績が、米国新政権の各種政策による事業環境の変化に伴う貨物取扱減少や当期に稼働した新規施設における貨物取扱開始の遅れにより計画を下回ったほか、中国の景気減速による中国子会社の業績低下、経営計画[2025-2030]に掲げる成長戦略実現に向けたコーポレート機能強化に伴う人件費等の増加により、営業収益、営業利益、事業利益、経常利益が予想を下回りました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益の増加により予想を上回りました。

このため、下期予想についても見直しを行った結果、営業収益、営業利益についてはある程度回復が見込まれるものの、業績伸長を見込んでいた期首の想定には及ばない見通しであり、親会社株主に帰属する当期純利益については、本日公表いたしました「投資有価証券の売却についてのお知らせ」に記載のとおり、投資有価証券の売却を決定したため、上記の通り業績予想を修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上